

卓上型高温マッフル炉 /H-21530/ 1250℃

概要

No.1-4

本炉は、最高温度 1250℃にて使用する事が出来ます。発熱体構造は両側面ヒート方式で発熱体セラミックファイバーの真空形成による一体化となっております。

制御盤には漏電遮断器・各表示灯デジタルプログラム温度調節計が装備されております。

用途

各種の金属試験研究及び、焼入れ、焼鈍・その他一般実験、分析等熱処理など多用途に使用できる実用的な卓上型高温マッフル炉で、広い分野に使用されております。

特長

◎電気炉の外殻温度

炉体ユニットと外殻は二重構造方式で、冷却ファンにより外殻表面温度を低くしております。

◎ヒーターの交換方式

ヒーターユニットはカートリッジ方式を採用し、ヒーター交換が容易にできます。

◎省スペース電気炉

炉体と制御部は一体化にまとめコンパクトな卓上型タイプで設置面積をとらず、作業性が良い。

◎安全回路について

安全性では過電流保護・過昇温防止・バーンアウト装置が標準装備されております。

◎温度制御方式

P.I.D オートチューニング機能付デジタルプログラム温度調節計(16 パターン式)を搭載し、温度管理は自動的に制御いたします。

◎昇温時間効率

昇温時間は 1250℃/(約)48 分です。(空炉において)

◎天井部に排気口があります。

天井部に排気口を設け熱処理試料の中で排気が必要な場合や、天井よりガス導入や試料温度測定などにも、多用途にご使用する事ができます。

仕様

仕様	型式	H-21530
外形寸法		475W×615H×650D (mm)
炉内寸法		200W×150H×300D (mm)
電源		単相 AC200V 周波数(50Hz/60Hz)
電気容量		4.4kw
温度		最高=1250℃ 常用温度=1200℃
発熱体		カンタルA-1合金線
炉内構造		セラミックファイバー質(ヒーター熱板は真空形成による一体化)
制御方式		SSRとプログラム温度調節計によるP. I. D制御方式(16パターン登録)
熱電対		JIS R熱電対
安全回路		過電流保護・過昇温防止・バーンアウト回路付
塗装色		メタリックブルー焼付け塗装仕上げ



H-21530

※ 記事内容は製品改良のため、お断りなく変更することがあります。ご了承ください。

—営業目的—

規格品電気炉各種・実験研究用特殊電気炉・雰囲気炉各種・貴金属関連炉及び自動温度制御装置



山田電機株式会社

YAMADA DENKI CO.,LTD

ホームページ: <http://yamadael11.ec-net.jp>

—本社・工場—

〒123-0873 東京都足立区扇 3-19-24

TEL 03(3898)7411

FAX 03(3898)0248

E-mail yamadael@abelia.ocn.ne.jp

取扱店